

第4号様式

地域貢献計画書

平成 30 年 12 月 7 日

名古屋市長

住所 千葉市美浜区中瀬一丁目5番地1
名称 イオンタウン株式会社
代表者 代表取締役 加藤 久誠

名古屋市大規模小売店舗地域貢献ガイドライン第3 3(1)アの規定に基づき、下記のとおり提出します。

記

- | | |
|--------------------|--|
| 1 大規模小売店舗の名称 | イオンタウン熱田千年 |
| 2 大規模小売店舗の所在地 | 名古屋市熱田区千年一丁目1701番地 |
| 3 地域貢献担当窓口の部署及び連絡先 | イオンタウン株式会社
中部事業部 東海運営部 中京エリア
052-203-0007 |
| 4 地域貢献に対する方針 | 私たちイオンは、低炭素社会の実現・生物多様性の保全・資源の有効利用・社会的課題への対応を柱とし、グローバルに考え、それぞれの地域に根ざした活動を積極的に推進してまいります。 |

5 地域貢献計画(5営業年度間 (2019年03月01日～2024年03月31日))

項目	細目	地域貢献活動内容	実施時期	目標値
1 地域づくりの取組みへの協力	① 町を美しくする運動への協力	・毎月11日はクリーンデーとしてSC全体でSC周りのクリーン活動を実施 ・町内会主催の一斉清掃への参加協力	開店時より	通年
	② 交通安全市民運動への協力	・熱田警察署と共同で店内催事場等にて交通安全啓発活動の実施	要請時	適宜
	③ 地域の祭りや行事文化活動への協力	・千年学区の学区まつり、学区ウォーキング等へ協賛参加 ・千年学区の清掃活動参加	要請時	適宜
	④ 商店街振興組合、商工会等への加入、協力	・熱田区商店街連合会への加入	開店時	通年
	⑤ 地域づくりに取り組む団体への協力	・イオン幸せの黄色いレシートキャンペーンとして地域の団体への寄付活動を実施 (団体ごとのレシート額の1%の希望商品を寄贈)	開店時	通年
	⑥ 地元産品の積極的なPRと販売促進	・地産地消の推進(農産・水産・畜産の生鮮に限らず全般的に取り組み)	開店時	通年
2 防犯、青少年非行防止対策の推進	① 生活安全まちづくり運動への協力	・店内及び店まわり街頭犯罪予防キャンペーンへの参加、協力	要請時	適宜
	② 青少年育成運動への協力	・エコ活動への取り組み ・夏休み等学校休暇時の巡回警備員の増員	通年	適宜
	③ 店舗内、敷地内における防犯対策の実施	・従業員による声かけの啓蒙活動(清掃スタッフへの啓蒙) ・防犯カメラの設置 ・警備員や従業員による定期的な巡回の実施	通年	随時
	④ 深夜営業や営業時間外の防犯対策 青少年非行防止対策の実施	・防犯や青少年非行防止のための声かけ ・深夜営業時、店内出入り口での警備員配備及び店内巡回 ・2Fの屋上駐車場の時間を区切った閉鎖、警備員の巡回 ・深夜マネージャーの設置(マックスバリュ)	通年	随時
	⑤ 緊急通報体制の確立	・防災センターへ一元化した通報網で警察、消防などへの迅速な情報伝達体制の構築	通年	随時
	⑥ その他防犯、青少年非行防止対策への協力	・千年交番との緊密な情報交換による対応 ・一日警察署長への協力	通年 要請時	適宜
3 地域防災への協力	① 防災安心まちづくり運動への協力	・学区、消防との総合訓練の実施 ・防災協定の検討	開店時	通年
	② 災害発生時におけるボランティア活動への協力	・ボランティア休暇取得への環境整備	通年	随時
	③ 雨水流出抑制の実施	・排水計画を綿密に立案	通年	随時
	④ その他地域防災への協力	・AED(自動体外式除細動器)の設置	通年	随時
4 環境対策の推進	① 容器包装の削減	・買物袋、カゴ持参運動の推進(マイバック運動) ・バウ販売の促進	通年	随時
	② 3Rの推進	・リサイクルボックスの設置 ・分別収集・排出の徹底 ・食品廃棄物の排出抑制 ・トップバリュ「共環宣言」等の環境配慮商品の販売	通年	随時
	③ 省エネルギー対策等の実施	・照明器具のLED化 ・適正照度の維持 ・夜間照明の削減 ・省エネコンクールの実施	通年	随時
	④ 環境マネジメントシステムの導入	・ISO14001に基づく環境マネジメントシステムの導入	通年	随時
	⑤ 公共交通機関の利用促進	・SCスタッフ全員対象:マイカー通勤の抑制 ・公共交通機関「地下鉄伝馬町駅」の時刻表を店内に表示 ・チラシにて公共交通機関でのアクセス案内を周知	通年	随時
	⑥ ヒートアイランド地球温暖化対策の実施	・SC周りの植樹と育樹 ・アイドリングストップの啓蒙活動 ・平面駐車場の緑化ブロック実施	通年	随時
	⑦ その他環境対策の推進に関する取組み	・再生材の利用	通年	随時

5 子ども、高齢者 障害者への配慮	① 子育て、家庭教育支援 の実施	・ベビースイン等体験イベント等の実施	適宜	年1回実施
	② ユニバーサルデザインの導 入、普及協力	・多目的トイレの設置(オストメイトの設置) ・バリアフリー対応	通年	随時
	③ 地域の授産施設等の授 産製品の取次ぎ、取扱 い	・地域の授産施設とのタイアップ検討	開催時	適宜
	④ その他子ども、高齢者、 障害者への配慮に関す る取り組み	・身障者駐車場(ブルーゾーン)の設置 ・介添えの必要なお客さまへの従業員呼び出しホーンの設置 ・地域小学校の社会見学受け入れ	通年	随時
6 地域雇用確保へ の協力	① 地域からの雇用の促進	・スタッフの地域からの採用活動	通年	随時
	② 安定的雇用の確保	・臨時採用から正社員への登用制度 ・65歳定年制を実施	通年	随時
	③ 障害者、高齢者雇用の 促進	・シルバー人材センターの活用	通年	随時
	④ 男女平等参画の促進	・結婚や出産による退職者の再雇用 ・育児休暇取得の奨励	通年	随時
	⑤ その他地域雇用確保へ の協力	・名古屋市内の中学・高校からの職業体験学習の受け入れ	要請時	適宜
7 核テナント撤退や店 舗閉鎖時の対策	① 早期の情報開示、提供	・テナントさまとの協議による地域への早期の情報開示 (店内告知・ホームページなど) ・地域、行政へ早期の十分な情報提供	撤退時	決定後すみ やかに
	② 継続店の確保	・社内でのタイムリーな情報伝達による最優先で迅速な対応	撤退時	決定後すみ やかに
	③ 従業員の雇用確保	・従業員一人一人との話し合いによる雇用確保優先の支援 (従業員の配置転換や再就職支援等による雇用の確保)	撤退時	決定後すみ やかに
	④ 店舗閉鎖に伴う環境悪 化の防止	・適切な建物管理と迅速な対応で周辺環境に配慮	撤退時	決定後すみ やかに
	⑤ その他核テナント撤退や 店舗閉鎖時の対策	・地域の利便性の低下を招かない迅速な対応 ・撤退後も再利用可能な店舗建築設計、レイアウト、資材への配慮	撤退時	決定後すみ やかに
8 その他	① 食品等の安全、安心の 確保	・従業員教育による安全・安心の徹底 ・食中毒注意報などのタイムリーな情報伝達とそれに基づくチェック ・公的な食品衛生検査の実施と改善の徹底	通年	随時